

BEAUTIFUL IMAGES OF THE BUDDHA AND BUDDHIST CRAFTSMANSHIP

「特別企画展」

麗しいほとけと



中国・朝鮮・日本の 仏教美術

BUDDHIST ART OF CHINA, KOREA, AND JAPAN

仏教工芸



金銅五鈴 朝鮮・高麗時代
大和文華館蔵



金銅柄香炉 日本・鎌倉時代
個人蔵 写真撮影：六田知弘

石造釈迦如来坐像 中国・北魏時代・延興二年(472)銘
大和文華館蔵

2023年
1月13日[金]～2月19日[日]

- 休館日/毎週月曜日
- 開館時間/午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
- 入館料/一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料
※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料
※「障がい者手帳」をお持ちの方とご同伴者1名2割引
- アクセス/近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6 TEL(0742)45-0544

麗しいほとけと仏教工芸



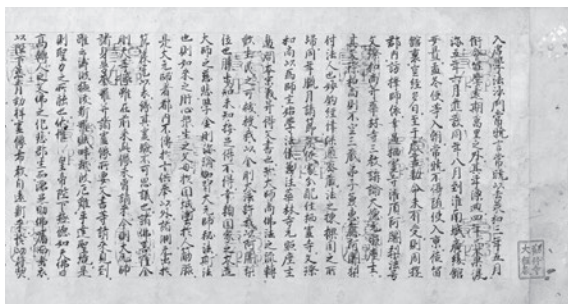
石造二仏並坐像
中国・北魏時代
孝昌二年(532)銘
大和文華館蔵



金銅十一面観音懸仏
日本・平安時代
個人蔵

インドから中国や朝鮮半島、日本など東アジアへ広まった仏教は、信仰により種々の美しい造形を生み出しました。これらは、麗しい仏の姿そのものであり、また、仏の教えを具現し、荘厳するために金銀を用いてきらびやかに飾られた舍利容器などの荘厳具や密教法具、僧侶が用いる僧具などの仏教工芸があります。仏の姿は、長く残るように木や石、金属などを用いて立体的にあらわれ、荘厳されました。仏像や仏塔を造り、舍利を奉り、写経する行為は、良い報いを受けられる善行として推奨されたため、

末法の世が始まるとされた平安時代後期から鎌倉時代にかけて盛んに行われました。また、求法のために中国に渡った僧侶は、数多くの經典とともに、儀式を行うための仏具類も請来しています。ほとけの教えを理解し、伝えるために、仏像とともに、仏具が重要であったことがわかります。この展覧会では、東アジアの信仰から生み出され、祈りを込めてあらわされてきた麗しいほとけの造形と仏教工芸を大和文華館所蔵作品と特別出陳作品によって見ていきます。



「重要文化財」
常曉請来目録(部分)
日本・平安時代 大和文華館蔵



金銅如意輪観音像
中国・唐時代
大和文華館蔵

Visitors have an opportunity to see the diverse art that emerged from East Asian religious belief. These include beautiful depictions of the Buddha in prayer, alongside resplendent and majestic Buddhist craftsmanship.



「重要文化財」
銅板地螺鈿花鳥文説相箱
日本・平安時代 大和文華館蔵



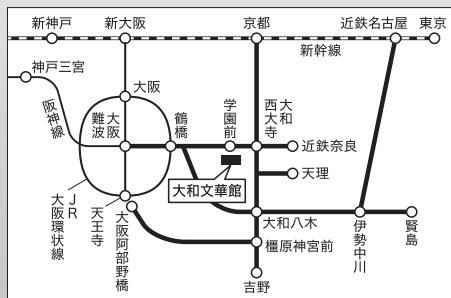
「重要文化財」
金銅蓮華形鏡 日本・鎌倉時代
大和文華館蔵

特別講演 2月5日(日)午後2時・講堂 「大和文華館所蔵中国仏教彫刻をめぐって」 大阪市立美術館主任学芸員 齋藤 龍一 氏
日曜美術講座 1月29日(日)午後2時・講堂 「常曉請来目録と仏具」 当館学芸部課長 瀧 朝子
列品解説 毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による ※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、スライドによる展覧会解説となる場合があります。

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、人数制限をする場合があります。



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分 無料駐車場あり



大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929



大和文華館
ホームページ



@yamatobunkakan